

令和4年度活動記録

想う、力



えべつ土曜広場推進委員会編

第21回えべつ土曜広場のつと（令和4年11月26日）



土曜広場で 伝えたいこと

自分が持っている技 ・ 知恵

はじめと終わりのあいさつ

準備やあとかたづけ

ものを大切にするこ

人とのかかわりかた



えべつ土曜広場シンボルマーク
どんちゃん

目次

■ 巻頭あいさつ	2	子ども達と茶道	黒岩 宗静 …49
『令和4年度の「つどい」への取り組み』		今年の講座を終えて	成田 胤子 …49
委員長 野田 公一 … 2		土曜広場に想う	花柳紀二郎 水上 聖子 …50
■ 講座の記録	3	今年度を振り返って	八幡 暁子 …50
江別第一小学校	4	アロマを伝えて	梅田亜希子 …50
江別第二小学校	8	箏の音いつまでも	梅宮 恵里 …51
豊幌小学校	12	次の一年へ	川村 聖美 …51
江別太小学校	13	■ 土曜広場を、想う	53
大麻小学校	15	つどいの笑顔	鹿又 眞理 …54
対雁小学校	17	1年を振り返って	青沼 茂子 …54
野幌小学校	18	感謝	小野田智子 …55
東野幌小学校	19	新たなスタート	中村 律子 …55
大麻東小学校	20	羊の毛からできるもの	土井 奈美 …56
大麻西小学校	23	優しい手紙	堀川 静枝 …56
中央小学校	25	私の反省	石田 武史 …56
大麻泉小学校	28	たゆまず活動が続けよう！	相馬 芳佳 …57
野幌若葉小学校	32	ほんわか温かい存在として	本多 美樹 …58
北光小学校	34	土曜広場に関わって	鳴海 信江 …58
文京台小学校	35	子どもの笑顔から	横尾 孝子 …59
いずみ野小学校	37	まつりの広場を担当して	甘利しのぶ …59
上江別小学校	39	土曜広場を終えて	宮西 薫 …60
■ 土曜広場を、語る	43	土曜広場に想う！	高森 幸代 …60
土曜広場に参加して	斉藤喜美子 …44	■ 活動の概要	61
うれしいお手伝い	岩本 栄三 …44	活動内容	62
土曜広場のつどいに参加して		土曜広場参加数	63
加藤チカ子 梅田道子 加藤直美 村居美帆 …45		講座別参加数	64
9年目を迎えて	阿部 晃治 …45	■ 編集後記	66
あなたもマジシャンになれます		あとがきにかえて	
水野 健二 水野 純江 …46		事務局 高森 幸代 …66	
想う、力	伊南一二三 …46		
講座を終えて	柴田 邦子 …47		
えべつ土曜広場のつどいに参加して			
佐藤さとみ …47			
土曜広場への想い	高田 笑子 …48		
季節を感じる想いを 茶の湯から			
伊藤 宗國 …48			

『令和4年度の「つどい」への取り組み』

えべつ土曜広場推進委員会 委員長 野田 公一

令和4年度「第21回えべつ土曜広場のつどい」が市教委の皆様方や事務局の皆さんのご尽力により、11月26日(土)、野幌公民館において約200名(大人・子ども含)を越す大勢の方に参加していただき盛大に取り組むことができましたことに感謝申し上げます。

令和4年度も新型コロナウイルスの影響により、3年に渡り影響を受けてきました。昨年は休んだ講座もありましたが、毎回子どもたちの希望を聞いて始めた講座も、今年は指導者の高齢化等により開けない講座が出てきたり、参加する子どもたちが一講座2~3名と少なくなっているところが目立ちました。コロナ禍以前は600人は超えていましたが、令和4年度の各学校への参加児童数は290名でした。一人でも講座希望者がいれば開講のために指導者を探しました。一人の指導者に1~2名の子どもたちが学んでいるのを目の当たりにすると羨ましい限りです。

令和4年の11月下旬、国内では中東でのサッカーワールドカップで日本チームがドイツに2対1で勝利し盛り上がっている時でした。私が一番心に残ったことは、勝敗のことではなく、「日本チームが選手控室を綺麗にし、会場を後にしたことや、サッカーの応援団が試合終了後観客席のごみ拾いなどをしていた。」という報道を聞いたり見たりして、何故か勝ち負けよりも熱いものが込み上げてきました。

「今、土曜広場で子どもたちに学んで欲しいことはこれなんだ。」と頭の中を過ぎたことでした。自分たちのことばかりではなく、周りのことにも気を配る心が大切だということを教えてくれたような気がしました。そして、結果としてそのことが「見える化」することが大事だということなのです。

今回の子どもたちの出品作品は、これまでを振り返っても一番出品数が少なく、少し寂しく感じましたが、どの作品ものびのびと丁寧に作られておりとても感心しました。

講座発表や講座体験は17の準備ができました。ロビーやステージでは講座発表を、ホールや研修室では体験講座、そして、お祭り広場等を行っていました。講座発表では、指導者の方々の協力を得て子どもたちは少し緊張気味でしたが、笑顔を絶やさず頑張っていました。そして、ホールでのそれぞれの体験講座では子どもたちの真剣な眼差しが印象に残りました。

今回の「土曜広場のつどい」では、午前中にすべての講座を終わらすことを確認して取り組んできました。前日の会場準備段階から推進委員の方々の身軽な動きが随所に見られ頼もしさが一杯でした。ご苦労様でした。

講座の記録



江別第一小学校

会場校名	江別第一小学校	講座名	花あそび	記録者	村田・鳥井
月/日	活 動 内 容				参加数
7/16	・カーネーション ・かすみ草 ・はっば				7
7/23	今日の花 夏の花(花の顔を知る) ・ひまわり ・ヒペリカム ・ユーフォルビア ・ミント ・スターチス				8
9/10	今日の花 ・百日草 ・ススキ ・ワレモコウ ・秋明菊 重陽				8
10/15	休講				
10/29	今日の花 ・アルストロメリア ・かすみ草 ・バラ ・デンファレ ・レザーファン ・おもちゃのかぼちゃ(プッチーニ)				6
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	今年度の活動はコロナの影響を受けて少ない講座となってしまいましたが、子供達は真面目に取り組んでくれ、大変、楽しい講座となりました。 自由にのびのびと作品を作る姿に成長を感じる事が出来ました。 一年間、ありがとうございました。				
指導者名	笹原邦子 大森まり子				
運営者名 (お手伝い)	本間 村田 鳥井				

会場校名	江別第一小学校	講座名	クラフト	記録者	伊南 一二三
月/日	活 動 内 容				参加数
7/16	開講式・避難訓練/講座開始・講師お手伝いの方々の紹介/講座の説明・使用工具類の説明、工具使用類の説明・使用上の注意/参加者全員で飾り置物づくり(カッター・ハサミ・ドリル・のこ使用)				11 父2 母3
7/23	ドングリ(2個)木辺・ツルを使い壁飾りづくり。ハサミ・カッター・ヤスリ・電動ドリル・ノコ使い作品を作る。全員に工具の使い方・注意事項を説明。11名全員体験する。工具を使って自分で作ったことに楽しかった様子。				11
9/10	今回より各自目標の作品づくりを開始。作品の土台づくり、土台(ダンボール)に色付け(彩色粉)等を行い次回よりパーツの組立に入る予定。土台彩色は参加者全員終了/校長・教頭先生応援				10
10/15	作品の組立に入る。各自作ったパーツを組立るも思う様に行かず、ドリル・ノコ・ヤスリ等の使い方、ボンドの使い方を再度指導。欠席の生徒以外は全員完成するが細部の修整補修は次回に行う。				10
10/29	全員完成/最後の点検/細部補修/出展作品名、名札付け作業。 ◎最後の仕上げまで大変良くガンバリました				
指導者・ 運営者・ お手伝いの方の感想	<p>コロナ3年目、今年も学校・委員・関係者の熱意で開講され有りがたく思っております。今年度は5・6年生のいない4年生が最上級生の子ども達で開講。少々心配もありましたが、時に校長先生・教頭先生のお手伝いもあり、特に教頭先生の気遣いにご協力に助けられ気持ちよく講座を進める事が出来ました。運営委員の方々も時折り顔を出し声かけしてくれ楽しく子ども達と作品づくりが出来ました事に感謝しています。この講座は時間と回数がほしいです。時間が少ないと教えた事が満足に出来ないのが残念です。教頭先生・スタッフの方々に助けられ、5回で四苦八苦しなご間に合せの作品です。今年も学校・運営委員・子ども達・講座スタッフの方々のご協力があり2022年の講座を終ることが出来ました。皆さんにありがとう。</p> <p>2023年度は平常に開講出来ることを願っています。</p>				
指導者名	泉 祐美 伊南一二三				
運営者名 (お手伝い)	小川奈沙 新沼光莉				

会場校名	江別第一小学校	講座名	茶の湯	記録者	伊藤 國昭
月/日	活 動 内 容				参加数
7/16	お茶を飲んでみよう！（飲み方・和菓子を食べる・おじぎ）			主菓子18ヶ	8
7/23	// （自分で抹茶を点てよう）			主菓子16ヶ	7
9/10	茶会を楽しもう！	`祭、	江別神社祭 花火	主菓子15ヶ	8
10/15	茶会を楽しもう！	`初秋、		主菓子15ヶ	8
10/29	茶会を楽しむ！	`秋、		主菓子17ヶ	8
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>・最近の住宅事情から、たたみ文化を感じるができなくなった昨今。今回の講座は、毎回学校三階ホールに、たたみを持ち込み講座を開催しました。</p> <p>・受講した児童は日本の季節を感じることを大切にする茶の湯の心を理解してくれたものと思います。</p> <p>・茶会だけでなく生活全般において、今ただ一度限りの時間と場である `一期一会`、の精神を感じ、毎回違う 主菓子^{おもがし} や道具にも理解しながら茶の湯を楽しんでおりました。</p>				
指導者名	伊藤國昭				
運営者名 (お手伝い)					

会場校名	江別第一小学校	講座名	絵	記録者	鳥井
月/日	活 動 内 容				参加数
7/16	パステルでぐるぐる描いたり、丸くカットして重ねて作品づくり。				9
7/23	パステルであそんだ紙をつかって、かべに貼れるような作品づくり。完成				9
9/10	和紙を使ってにじませて(顔彩)作る作品づくり。				7
10/15	にじみ和紙に墨で絵をかく&台紙づくり。				9
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>・5回しかない中で、しっかり作品づくりをできました。楽しかったですね。(成田)</p> <p>・短い期間でしたが、普段出来ない事をたくさん経験させて頂き本当に楽しかったです。ありがとうございました。(石崎)</p> <p>・どの子の作品も必ず良い所を先生がほめて下さって、自由に伸び伸び作っている子どもたちの姿が見られました。ありがとうございました。(徳永)</p> <p>・いつもとは違う方法で、みんなそれぞれ個性あふれる作品を作っていて、とても楽しそうでした。お手伝いしているというよりも、私自身も初めての体験を楽しませていただきました。ありがとうございます。(鳥井)</p>				
指導者名	成田胤子				
運営者名 (お手伝い)	石崎路子				

江別第二小学校

会場校名	江別第二小学校	講座名	フェルト	記録者	土井 奈美
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	羊の毛刈り→針を使って はりさしを作りました。				4
8/27	Sorp Felt…石けんに羊毛をまいてフェルト化…かわいいものができました…				2
9/10	みんなが作りたかった、ねこ、ハムスター、スヌーピー、ウーパールーパーのストラップを作りました。				4
10/1	糸紡ぎからのドリームキャッチャー				4
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	今年は4名と少ない人数でしたが、その分、じっくりと作りたいものを聞き、取り組む事ができました。				
指導者名	土井奈美				
運営者名 (お手伝い)	横尾孝子 松木 恵				

会場校名	江別第二小学校	講座名	囲碁	記録者	谷口 菊雄
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	囲碁のシオリ配付 進め方説明				6
8/27	対局 問題提出 級認定書				5
9/10	対局 例題 問題提出				6
10/1	対局 1勝3点 諸問題 認定書6名				6
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	少人数であるが、皆熱心で、やる気充分であった。				
指導者名	谷口菊雄				
運営者名 (お手伝い)	横尾孝子				

会場校名	江別第二小学校	講座名	アロマクラフト	記録者	梅田 亜希子
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	バスソルト と バスボム				14
8/27	グリセリンせっけん				12
9/10	きんちゃく サシエ(香袋)				12
10/1	保冷剤を使った芳香剤				12
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>子供達のアイデアが素晴らしく、こちらも楽しませて頂いています。 とても簡単なものばかりなので、アロマをもっと日常的に取り入れてもらえると嬉しいです。 今年度もありがとうございました。 あと、お手伝いの方が今回は来てくれたので本当に助かりました。ありがとうございました!!</p>				
指導者名	梅田亜希子				
運営者名 (お手伝い)	木ノ内加織 横尾孝子				

会場校名	江別第二小学校	講座名	ガラスアート	記録者	降旗 ゆみ
月/日	活 動 内 容				参加数
8/27	板ガラスにヴィトリア(絵の具)で「海の生きもの」を描く				5
9/10	お皿にサンドブラストの下準備作業をする(後日、サンドブラストをしてお渡し)				7
10/1	ガラスにハンドリユーターで好きな絵を描く				6
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>今年は5・6年生の女の子ばかりだったので、工具や絵の具の使い方など、問題なくスムーズに行うことが出来て良かったです。</p> <p>ただ、前もって全ての準備をこちらでしておくためか、後片付けもしなくていい…とってしまうのかな…</p> <p>6年生なら準備も自分達でした方がいいのかも、と年齢に合わせた進め方を考えたいと思いました。</p>				
指導者名	降旗ゆみ				
運営者名 (お手伝い)	駿河郁恵				

豊幌小学校

会場校名	豊幌小学校	講座名	手品	記録者	鎌田 康弘
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	トランプ手品、カード手品の実演と練習				13
7/16	//				10
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>子ども10人程度は、ちょうどよい人数でした。 多すぎもせず、少なすぎもせず把握しやすかったです。 子どもたちなりに、マジックの練習をしていて、うまくできたり、しっばいしたりが楽しかったです。</p>				
指導者名	水野健二 水野純江				
運営者名 (お手伝い)	佐藤 PTA 会長 鹿又眞理				

会場校名	豊幌小学校	講座名	羊毛	記録者	鎌田 康弘
月/日	活 動 内 容				参加数
10/22	10月なのでハロウィンをテーマにして制作しました。おしゃべりをしながらニードルでスポンジを何度も刺す作業に取り組みました。				9
11/5	クリスマス为主题にした作品を作る子が多くいました。クッキー型を使ったり、自分でねこなどを形作ったりしていました。				11
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>すっかり寒くなり、ハロウィン、クリスマスを感じさせる季節となりました。 季節感も感じながら、のんびり作業を楽しむことができました。</p>				
指導者名	土井奈美				
運営者名 (お手伝い)	鎌田康弘 鹿又眞理				

江別太小学校

会場校名	江別太小学校	講座名	クラフト工作	記録者	伊南 一二三
月/日	活 動 内 容				参加数
6/11	開講式／講師紹介／使用工具類の説明・使用上の注意事項／講座の説明・参加者全員(保護者含む)で飾り物(置物)づくり／松ボックリ、小枝を使いフクロウづくり(カッター・ハサミ・ドリル・のこ・ボンド使用)全員完成				9 母5
7/2	児童の講座とお母さん達の講座に分けて行う。児童は前回の続きを行い、お母さんの講座は榊原先生の担当で作りたい物を相談し合い行う／児童は作品のパーツづくり／お母さん方はドライフラワーを使い作品づくり未完				8 母4
8/20	作品のパーツ作り入り各自目標のパーツづくり。ノコ・カッターの使い方等指導、上級生は電動工具使える様になる／お母さんコーナーは楽しそうに作品に取りこんでいました。				7 母4
9/3	前回未完成のパーツ類を完成に向け四苦八苦しながら取りこんでいます。早い子は目標に近づいています。それぞれパーツ類が出来上がってきました。次回は組立に入る予定				7 母3
10/1	作品組立の土台を作り早い子は飾りの採色に入り、組立に入った子もおります。お母さんコーナーも楽しみながら、仕上に入っており次回完成目指しガンバテマス				8 母4
10/22	組立採色も進み完成に近い子も多く次回は完成、細部点検、補修を行う予定。お母さん方は全員完成し作品の出来に満足した様です。全員次回の完成をみます。				8 母4
11/19	最終日／各自作品の最終点検、細部補修、仕上げ、作品名札付け、反省等。校長先生、教頭のお話し、閉講式、今年度の講座終了。				8 母4

<p>指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想</p>	<p>今年もコロナで大変の中、関係者の方々の熱意と努力により開講出来ました事に感謝しております。今年も8名の子ども達と4名のお母さんの参加で開講。1年～3年生の子が5名と低学年の子が多く怪我の心配もなく、4年～5年生3名と仲良く楽しみながら各自がそれぞれ個性を生かした作品を完成させました。昨年より引率のお母さん方の別コーナーも今年も4名参加、お母さんの作品も出来上がり全員素晴らしい完成度で各自満足されみんな笑顔で終ることが出来ました。</p> <p>みんな「ガンバりました」。ありがとう。</p> <p>物作りは時間と回数が多いほど作品の出来が違って来ます。今年も教頭先生に無理なお願いをして7回の講座が出来ました。講師一同感謝しております。今年も江別太小学校はクラフト講座一つしかなく都度教頭先生には御苦勞をかけました。校長先生も講座に顔を出され子ども達に声かけなどされ、子ども達、お母さん方も励まされありがとうございました。</p> <p>来年は普通に開講出来ます様願っています。</p> <p>子ども達、校長先生、教頭先生、ご協力ありがとうございました。</p> <p>お母さん方、推進委員、スタッフの方々にあらためてお礼申し上げます。</p> <p>2022/11.19 クラフト講座 講師一同</p>
<p>指導者名</p>	<p>榊原節子 渡邊麻奈好 本間亜樹 伊南一二三</p>
<p>運営者名 (お手伝い)</p>	

大麻小学校

会場校名	大麻小学校	講座名	茶の湯	記録者	伊藤 國昭
月/日	活 動 内 容				参加数
7/2	抹茶を飲んでみよう！（おじぎ、菓子、飲み方）				11 保護者4
8/27	自分で抹茶を点てよう！				11 保護者1
9/17	茶会を楽しもう！ `祭、～豊年茶会				11 保護者1
10/22	茶会を楽しむ `秋、～相客に心して				12 保護者1
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>・夏から秋にかけての茶の湯講座は、受講児童が、日本の季節を感じることを大切にする茶の湯の心と生活文化を理解してくれたものと思います。</p> <p>・今回の `茶の湯講座、は ^{てまゑさほう}点前作法を教えずとも一切せず、只々茶を ^た点て、毎回季節を感じさせる ^{おもがし}主菓子 を食することで、^{あいきやく}相客 との共通の場として、心を一つになることを心掛けて指導しました。</p> <p>・^{いちご}一期 は一生、^{いちえ}一会 は唯一の出合いの茶会は、今ただ一度限りの茶会であると、主客ともに全身全霊を傾けて取り組む心を示す事で、今回の道具や菓子が、前回と違うことも理解して、児童も茶会を楽しんでおりました。</p>				
指導者名	伊藤國昭				
運営者名 (お手伝い)					

会場校名	大麻小学校	講座名	花あそび	記録者	八幡 暁子
月/日	活 動 内 容				参加数
7/2	学校周辺を散策し、押し花作りをしました。				10
8/27	7/2に作った押し花を使い、おし花しおりを作りました。				9
9/17	木の実やレース・リボンなどを自由にえらび、秋のリースを作成しました。				8
10/22	こけ玉のフェイクガーラントに、お正月らしい飾りをつけました。				10
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>天気が良く、学校周辺の散策、押し花、花材採集により、おしゃべりする時間をとることができ、その後の講座の導入として、よかったなと感じています。</p> <p>リース作りの際は、花材を自由にえらぶようセッティングしましたが、それぞれの個性がでる作品作りになったようで、良かったかなと思います。</p>				
指導者名	八幡暁子				
運営者名 (お手伝い)	今井雅子				

対雁小学校

会場校名	対雁小学校	講座名	将棋・囲碁	記録者	砂原 史朗
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	開講式 避難訓練 囲碁・将棋(講師の方との対戦)				9
10/15	囲碁・将棋(講師の方との対戦)				5
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	子どもたちが生き生きと活動していて、指導者の方も喜んでいました。				
指導者名	下口邦夫 阿部晃治 佐藤光雄 廣瀬敏一				
運営者名 (お手伝い)	相馬芳佳 砂原史朗				

野幌小学校

会場校名	野幌小学校	講座名	手品教室	記録者	教頭 柏原 浩之
月/日	活 動 内 容				参加数
9/17	手品を見る。たねあかしの説明を受ける。実際に手品をやってみる。				2
11/5	手品を見る。たねあかしの説明を受ける。実際に手品をやってみる。				2
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>・講師の先生が、奥さんと一緒に、楽しい雰囲気でももたちに手品を教えて下さりました。子どもたちも、とても熱心に手品を見たり、やってみたりすることができました。貴重な経験を提供して下さい、ありがとうございました。</p> <p>・今年度は、参加人数は少なかったものの、その分、マンツーマンで指導を受けることができ、受講した児童にとっては、非常に有意義なものになったと思います。</p> <p>・(運営委員の宮西さんより)すごく丁寧に指導していただき、子どもたちも手品を覚え、とてもよかったです。</p> <p>・(指導者より)子どもたちが熱心にやってくれて、とてもよかった。</p>				
指導者名	水野健二 水野純江				
運営者名 (お手伝い)	宮西 薫				

東野幌小学校

会場校名	東野幌小学校	講座名	茶 道	記録者	佐藤 崇徳
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	作法・お茶の入れ方				2
10/22	作法・お茶の入れ方				2
11/12	作法・お茶の入れ方				2
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>指導者:子どもたちが熱心に取り組んでいたのがよかった。作法も身につき、上手にお茶を入れることができるようになりました。</p> <p>運営者:講師の上村さんには、熱心に指導していただいて感謝しております。落ち着いた雰囲気の中、日本の文化を子どもたちは楽しんでいました。</p>				
指導者名	上村育子				
運営者名 (お手伝い)	佐藤崇徳				

会場校名	東野幌小学校	講座名	囲 碁	記録者	佐藤 崇徳
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	囲碁の打ち方 囲碁の練習				3
10/22	囲碁の打ち方 囲碁の練習				2
11/12	囲碁の打ち方 囲碁の練習				3
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>指導者:子どもたちが熱心に取り組んでいたのがよかった。囲碁の打ち方もだいが覚えることができ、自分で考えて打つようになった。</p> <p>運営者:講師の佐藤さんには、熱心に指導していただいて感謝しております。子どもたちもみるみる上達し、囲碁を楽しむことができました。</p>				
指導者名	佐藤光雄				
運営者名 (お手伝い)	佐藤崇徳				

大麻東小学校

会場校名	大麻東小学校	講座名	花あそび	記録者	八幡 暁子
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	生花アレンジメントを作成しました。 花の切り方・挿し方・ハサミの使い方・花を長持ちさせるための水やり方法などを教えました。				9
7/23	雨が降ったので植物採集はできませんでしたが、持参した花で押し花作りをしました。次回それを使って作品に仕上げます。				8
8/20	7/23に作成をした押し花を素材に、押し花のしおりを作りました。				9
9/3	木の実やレースを使って、秋のリースを作成しました。花材を豊富に用意し、使いたいものを好きなだけ、自由に使えるようにしました。				9
10/29	こけ玉のフェイクガーラントを使い、お正月らしい花材をかざっていきました。				6
指導者・ 運営者・ お手伝いの方の感想	<p>コロナの先行きのみえない中、開催に向けて準備・判断いただいた運営の皆様、教頭先生、いつにもましてご苦労が多かったことと思います。感謝申し上げます。</p> <p>考えてみますと、今の子どもたちは、学校に宿題、習いごと…と平日とても忙しい。そんな中、土曜日に学校に来る…というのはすごいことだなと感じます。その気持ちに応えられるような講座にしていきたいなと感じています。</p> <p>また半年、精進して、来年の土曜広場を迎えたいなと思います。</p>				
指導者名	八幡暁子 今井雅子				
運営者名 (お手伝い)	堀川静枝				

会場校名	大麻東小学校	講座名	茶 道	記録者	加賀 由美
月/日	活 動 内 容				参加数
7/2	開講式後 2班に別れて帛紗の捌き方と実際に抹茶を自分で点てて自服しました。				9
8/20	(1年生、3年生)と(5年生、6年生)に別れて、帛紗捌きと盆略点前のお稽古をしました。皆さん2回目で順調に進み2回ずつ自服ができました。				7
9/3	全員で盆略点前をしました。帛紗捌きも上手にできる様になり、点前順序をスムーズに覚えていきました。				9
9/17	全員で盆略点前をしました。低学年は時々講師におしえてもらいながら、高学年はすっかり覚えてしまっているようでした。自服の加減もわかってきました。				10
10/29	前回から少し間があきましたが、皆さん帛紗捌きも上手になり盆略点前がスムーズにできました。 6年生は千歳盆を最後にお稽古しました。				8
指導者・ 運営者・ お手伝い の方の感想	<p>コロナ感染対策を考えながらとはいえ、2年振りに講座が開催されたことはとてもうれしいことでした。たくさんの児童の参加は私達にとっても励みになりました。保護者の参加が叶わず、熱湯を扱うため準備、片付けに少し時間がかかりましたが、皆さんが回を重ねるにつれ、できることを手伝ってくれるようになりとても助かりました。</p> <p>教頭先生、堀川さんの協力にとっても感謝しております。ありがとうございました。 (加賀 先生)</p> <p>コロナ禍において、2年間お休みしましたが、ひき続いて参加してくれた児童の心身ともに成長した姿を見ることができ、大変嬉しく、新たに参加してくれた児童も、少ない回数の中真摯に稽古にとり組む姿勢に、清々しい気持ちになりました。</p> <p>準備や片付け等率先して、全員が気遣いのできる素晴らしい子供達です。</p> <p>尚、先生方、堀川さん、保護者の皆様には、お力添えいただきありがとうございました。 (姉川 先生)</p>				
指導者名	加賀由美 姉川祐子				
運営者名 (お手伝い)	堀川静枝				

会場校名	大麻東小学校	講座名	パークゴルフ	記録者	宮本 學
月/日	活 動 内 容				参加数
7/23	雨天中止				
8/20	パークゴルフは、小学生から高齢の大人迄男女を問わず幅広い世代の人が楽しめるスポーツです。 まずは、基本中の基本であるクラブの握り方の説明				7
9/3	パークゴルフは自然に優しく、人に優しく気をくばるように振る舞う。仲間がボールを打つ時は、むやみに動かず、会話を控えて、静かに見守る。				6
9/24	雨天中止				
10/15	クラブの基本的な振り方について説明。 あまり大きく振り廻さず、コンパクトに振ると、ボールは真っすぐに飛ぶようになる。				5
10/22	ボールを打つ順番の決め方と自分の打った打数を正確にスコアカードに記入する。				2
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>生徒の皆さん素直で、言われた事をきちっと守ってプレーする姿が頼もしく非常に嬉しい思いでいっぱいでした。 一回目より二回目と成果が見られるようになりました。 (宮本 學先生)</p> <p>高学年担当となりましたが、基本的な事はある程度理解しており、スタート地点における打撃の構えを指導する事により、いかにピンに向い正確に打てるかを指導致しました。打つ力は持ち合わせているのでコース上をピンに向かって飛んだ時は、その打撃に満足し更なる向上を目ざす様子がうかがい知れました。次年の向上が期待出来る講習だったと思います。 (天満 豊先生)</p> <p>土曜ひろばの生徒さん達、来年もあじさい会パーク場で会おうネ (伊地知 美代子先生)</p> <p>低学年の生徒は、最初は遊びとして捉え、ボールを飛ばすことに夢中。基本動作を教えてもなかなか身につかず、慣れるに従い集中した行動ができるようになった。 (高田 正志先生)</p>				
指導者名	宮本 學				
運営者名 (お手伝い)	堀川静枝				

大麻西小学校

会場校名	大麻西小学校	講座名		箏		記録者	梅宮 恵里
月/日	活 動 内 容						参加数
7/16	・譜面の見方 ・さくら						5
10/15	・楽器準備 ・ご挨拶 ・さくら ・越天楽 ・ご挨拶 ・楽器片づけ						5
10/22	・楽器準備 ・ご挨拶 ・さくら ・越天楽 ・ご挨拶 ・楽器片づけ						5
11/12	・楽器準備 ・ご挨拶 ・さくら ・越天楽 ・ご挨拶 ・楽器片づけ						2
11/19	・楽器準備 ・ご挨拶 ・さくら ・越天楽 ・ご挨拶 ・楽器片づけ						5
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>今年は初心者4名と去年の経験者1名でした。</p> <p>5回の講座で講師と合奏が出来るようになりました。</p> <p>ステージ発表を目標に、基本の反復練習をあきらめずに取り組んでいました。</p> <p>「来年も続けます」との感想もあり、今からとても楽しみです。</p>						
指導者名	梅宮恵里						
運営者名 (お手伝い)	山倉礼子 梅宮 博						

会場校名	大麻西小学校	講座名	花あそび	記録者	八幡 暁子
月/日	活 動 内 容				参加数
7/16	あいにくの雨でしたので、室内にて押し花作りをしました。				11
8/20	7/16に作った押し花を素材として、ランチョンマットとコースターを作りました。				10
10/15	木の実、リース、リボンなど花材を自由にえらびながら、秋のリースを作成しました。				9
10/29	こけ玉のフェイクガーランドに、お正月らしい飾りをつけていきました。				9
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>あいにくの雨により、学校周辺を散策しながらの植物採集ができませんでした。</p> <p>第1回のこの時間で、子どもたちが自由に話すのをききながら、子どもたちのことを知り、初対面の距離をちぢめられたらと大切にしている時間です。来年はできるとよいなと思います。</p> <p>今年は花あそび経験者も多く、手伝ってくれる場面も多く、スムーズにすすむことが多かったです。</p> <p>早く終わった子がひまにならないよう、さらなる工夫が必要と感じています。</p>				
指導者名	八幡暁子 今井雅子				
運営者名 (お手伝い)					

中央小学校

会場校名	中央小学校	講座名	ガラスアート	記録者	降旗 ゆみ
月/日	活 動 内 容				参加数
6/18	ガラスにハンドリユーターで絵を描きます。				7
8/20	板ガラスにヴィトリア絵の具で「海の生きもの」を描きます。				7
10/29	お皿にサンドブラストのための下準備をします。				7
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>今年は4回の講座を予定していましたが、コロナのため3回となりました。いつも始まる時間前に教室で座って待っていてくれたり、あいさつや片づけを言われなくてもしてくれて、とても感心しました。また全員が皆勤賞ということも嬉しかったです。</p> <p>土曜広場は期間が長く間が空いてしまうため、講座のある日を忘れてしまうのは仕方のないことだと思います。(私は回数も少ないため、なおさらですね)そのため、毎回前日には内容や持ち物など、プリントでお知らせをして下さった教頭先生並びに校長先生、お手数をおかけ致しました。ありがとうございました！</p>				
指導者名	降旗ゆみ				
運営者名 (お手伝い)					

会場校名	中央小学校	講座名	茶 道	記録者	榮田 邦子
月/日	活 動 内 容				参加数
6/18	・はじめての挨拶 ・抹茶を味わってみる(お菓子の取りまわしの約束、茶碗の扱い、お茶のいただき方)帛紗さばき				6
8/20	・帛紗さばき ・お盆に道具を用意→建水を運び出しゆっくりお点前をして一服				6
10/29	・帛紗さばき ・棗・茶杓・茶巾・茶筥の扱い方を確かめながらお茶を点ててみる。自分の好みの抹茶の量にけんとうをつける。				4
11/19	・帛紗さばき ・お盆に準備をし建水を出してゆっくりとお茶を点てて一服→茶碗をすすぎ、おしまいのあいさつまでやってみる。				
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>・割げいこの細かな習熟は次の機会に。皆さんにはお盆点ての流れをつかみ、楽しんでいただきたいと思っていました。新しい経験は難しいこともありましたが興味深く取り組んでいただいていたのでうれしかったです。毎回自分で点て自分でいただいていたのですが、友達のためにひと碗点ててあげることができたら、どんなにうれしかろうと思いました。そんな時を信じて…。教頭先生には毎回大きなポットにお湯を準備していただき感謝しております。 (榮田 邦子)</p> <p>・限られた時間の中で基本的所作の一つである帛紗捌きに重点をおき、おけいこしました。何度も何度もくり返しおけいこする事で、3回目の講座(10/29)の終了時には、全員がマスターすることができました。みなさん根気強く良くがんばりました。 (奥山 幸子)</p>				
指導者名	榮田邦子				
運営者名 (お手伝い)	奥山幸子				

会場校名	中央小学校	講座名	羊の毛からできるもの	記録者	玉井 奈美
月/日	活 動 内 容				参加数
6/18	羊の毛刈りからはじまり、洗う前にはりさしを作りました。				8
8/20	前回の毛を洗いました。羊のオーナメントを作りました。				8
9/3	中止				
10/29	ハロウィンのかざりものを作りました。 せっけん水からのフェルト体験により、針を使うよりも早くフェルト化するのがわかりました。				8
11/19	前回と同様、せっけん水からのフェルトで雪だるまをつくりました。				7
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>なかなかコロナで開催できていませんでしたが、今年はようやく4回講座を開く事ができました。子供達も、前に参加した子、はじめての子と、さまざまでしたが直接羊から自分達で毛を刈り、それを、いろいろな方法で形になっていく楽しさを感じてもらえたのでは…と思っています。</p> <p>また来年も開催できる事を願います。</p>				
指導者名	玉井奈美				
運営者名 (お手伝い)					

大麻泉小学校

会場校名	大麻泉小学校	講座名	日本舞踊	記録者	花柳 紀二郎
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	開講式→浴衣に着替え→立ち方・座り方・ごあいさつの仕方・歩き方 「菊づくし」の稽古→後片づけ				8
8/20	着替え→ごあいさつ→「菊づくし」の稽古→お扇子の持ち方→浴衣のたたみ方 後片づけ				4
9/3	着替え→ごあいさつ→「菊づくし」の稽古、お扇子を持ってごあいさつ 帯の締め方・浴衣のたたみ方→後片づけ				4
9/10	着替え→ごあいさつ→「菊づくし」「うさぎうさぎ」の稽古→避難訓練→ 稽古再開→ごあいさつ→浴衣のたたみ方→後片づけ				6
10/29	着替え→ごあいさつ→「菊づくし」の稽古→浴衣のたたみ方→後片づけ 着物の着方・帯の締め方				5
11/19	閉講式 着替え→ごあいさつ→「菊づくし」の稽古→浴衣のたたみ方→後片づけ				6
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>今年の受講生の印象は、意欲的な子が多かった事でしょうか。 「YouTube 見て予習してきましたー」「質問があるのですが…」等々 私も驚きと刺激を受ける事が多々ありました。 6回の開催でしたので、子供達の探求心と期待に十分に答えられる稽古時間では無かった ですが一回の稽古が充実していたと思います。 また大麻泉小だけでなく大麻東小、第二小からも日本舞踊に興味を持って参加してくれて 嬉しかったです。教頭先生、推進委員の皆様ご尽力頂き有難うございました。</p>				
指導者名	花柳紀二郎（久保朱美）				
運営者名 (お手伝い)	花柳紀もも（水上聖子）				

会場校名	大麻泉小学校	講座名	スポーツチャンバラ	記録者	鈴木 陽一
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	開講式、礼儀作法、基本ルール、試合(1対1、サバイバル)				18
8/20	休講				
9/3	礼儀作法、基本ルール、体の動かし方 試合(1対1、1対2、サバイバル、チーム戦)				19
9/10	礼儀作法、体捌き(よけ方、受け方)、いろいろな得物の使い方 審判のやり方、試合(1対1、1対2、サバイバル、チーム戦)				18
10/29	礼儀作法、体捌き(よけ方、受け方)、いろいろな得物の使い方 審判のやり方、試合(1対1、1対2、サバイバル、チーム戦)				19
11/19	閉講式、礼儀作法、体捌き(よけ方、受け方)、いろいろな得物の使い方 審判のやり方、試合(1対1、1対2、サバイバル、チーム戦)				18
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>これまでのスポーツチャンバラ講座の中で、最大規模の参加者数となりました。こんなに大勢の子どもたちに、スポーツチャンバラの楽しさを伝えることができ、とても嬉しく思います。毎年お声をかけてくださる実行委員の皆様、場の提供や希望集約・調整等々支えてくださった泉小の方々、そして汗だくになりながら最高の笑顔を見せてくれる子どもたちに感謝です。</p>				
指導者名	鈴木陽一				
運営者名 (お手伝い)					

会場校名	大麻泉小学校	講座名	茶 道	記録者	黒岩 しずか
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	自己紹介。茶道とは、正座の仕方、おじぎの仕方、お菓子・お抹茶の頂き方 菓子・ちご餅				子5 保3
8/20	基本の姿勢(丹田呼吸法、大木の腕、L字の手)、割り稽古(・フクサ捌き・棗・茶 尺、茶碗清め) 菓子・軸と二十四節気、七十二候				子4 保3
9/3	基本の姿勢、盆略点前(一通り)、五節句について(重陽)、軸(和敬清寂) 菓子・着世綿				子4 保2
9/10	丹田呼吸法、盆略点前(一通り)、メタバースについて、軸「主人公」写真 菓子・大平原				子5 保3
10/29	丹田呼吸法、盆略点前(一通り)グループ分けじっくり、十日夜について ちはやふる～和歌について 菓子・和三盆				子5 保2
11/19	お母さんに点ててあげよう、「平常心足道場」 菓子・吹き寄せ				子5 保5
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	土曜広場の茶道、今までお茶を頂いた事は何度かありましたが、作法を全く知らない状態でした。娘にとって、お茶の点て方、作法を学べて良い経験になったかと思います。いつもきれいなお菓子でホッとしました。ありがとうございました。				榊様より
指導者名	黒岩宗静				
運営者名 (お手伝い)	長谷川 石尾 榊				

会場校名	大麻泉小学校	講座名	手 芸	記録者	青沼 茂子
月/日	活 動 内 容				参加数
7/9	開講式の後、1回目 糸通し、玉づくり、基本縫いの練習。				2
8/20	前回の練習の続き、図柄にそって縫い込んで行く。				2
9/3	クリスマス飾りに取り組む、型切りから。(1回目の続きの子もいる)				3
9/10	前回の続き、細かいパーツから入る。				2
10/29	全員が欠席となり、予定していた作業出来ず。(連絡有1 連絡無2)				0
11/19	今年度予定の作品、一人除き完成する。最後にポンポン作りをして終了。				3
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式、児童35名中、31名出席、親12名の出席の中で行う。 注意、お願い、最後までやり遂げようと話しする。 ・9/10、避難訓練する。各教室ごと、避難口から外に出るまで行程をする。(運営協力者の助けをかりて無事終える。) ・閉講式、各教室終了後、父母11名含めて行う。校長先生から修了証を受け取る。 				
指導者名	青沼茂子				
運営者名 (お手伝い)					

野幌若葉小学校

会場校名	野幌若葉小学校	講座名	将棋	記録者	藤田 昌之
月/日	活 動 内 容				参加数
7/2	将棋のルール説明、対局				8
8/20	対局(将棋やまわり将棋、山くずし、はさみ将棋等)				7
9/17	対局(将棋やまわり将棋、山くずし、はさみ将棋等)				7
10/22	対局(将棋やまわり将棋、山くずし、はさみ将棋等)				6
11/19	対局(将棋やまわり将棋、山くずし、はさみ将棋等) 将棋の実戦対局				6
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	今年度は低学年が多く、実戦将棋はあまり実施できませんが、駒を使った、その他の遊びで楽しむことができ、成果のある土曜ひろばでした。				
指導者名	藤田昌之				
運営者名 (お手伝い)	山田史子(お手伝い)				

会場校名	野幌若葉小学校	講座名	茶 道	記録者	佐藤・本多・竹内
月/日	活 動 内 容				参加数
7/2	帛紗のたたみ方、お菓子のいただき方、お茶のたて方、他				7
8/20	〃				7
9/17	〃				7
10/22	〃 お菓子の出し方				6
11/19	〃 総練習				5
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>今年も楽しく過ごさせて頂きました。なかなか集うことが難しい中、子ども達の笑顔に心が暖かくなりました。教頭先生、心強い竹内さんという方のお手伝い…感謝いたします。ありがとうございました。</p> <p>毎年のことながら子どもたちには元気をもらえます。何にも言わなくても、6年生が下級生に教えている姿に感動しました。竹内さんお手伝いありがとうございました。</p> <p>いつも子どもたちはまじめにお手前の練習をしていました。細やかな練習ができるのは、指導して下さる先生方が子どもたちの為にたくさん準備を下さっているからだと思います。茶道は子どもたちが手伝ってはくれていましたが、慣れるまで道具や場のセッティングを手伝う人手がないと時間がかかると思いました。</p> <p>開講式・閉講式は、準備のことを考えると別室の方が良いのでは…。</p>				
指導者名	本多美樹 佐藤さおり				
運営者名 (お手伝い)	竹内優香(お手伝い)				

北光小学校

会場校名	北光小学校	講座名	マジック教室	記録者	横山 隆也
月/日	活 動 内 容				参加数
10/1	・講師の水野さんにマジックをみせていただいたり、教えていただいたりした。子どもたちが習ったマジックを披露し、講座のまとめとした。(開講式・閉講式含む)				11
指導者・ 運営者・ お手伝いの方の感想	マジックの道具の豊富さや、面白さに触れることができ、子どもたちは充実した時間を過ごせました。短い時間ではありましたが、子どもたちが目を輝かせ、マジックの魅力にのめりこんでいく様を目の当たりにして、土曜広場のすばらしさを改めて感じました。				
指導者名	水野健二 水野純江				
運営者名 (お手伝い)					

文京台小学校

会場校名	文京台小学校	講座名	スポーツチャンバラ	記録者	阿部 恵子
月/日	活 動 内 容				参加数
6/18	装具やルールの説明、基本動作の指導、試合形式での練習				5
6/25	基本動作の指導、試合形式での練習				5
8/25	基本動作の指導、試合形式での練習				5
10/1	基本動作の指導、試合形式での練習				5
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>スポーツチャンバラは1階ホールと場所をわけて実施しました。「講師1人につき5名程度の参加者」という運営のガイドラインはわかりやすくよかったです。</p> <p>少人数での実施となりましたが、その分、たくさん練習や実戦ができました。</p> <p>運営者側の都合で、土曜日の午後(土曜授業の日)に実施させていただきました。事務局と指導者の方々のご協力に感謝いたします。</p>				
指導者名	鈴木陽一				
運営者名 (お手伝い)	甘利しのぶ				

会場校名	文京台小学校	講座名	一輪車	記録者	阿部 恵子
月/日	活 動 内 容				参加数
6/18	一輪車のフィッティング、乗り方指導				12
6/25	個人に応じて乗り方の指導				12
8/25	個人に応じて乗り方の指導				11
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>二人の講師を中心としながら、見学の保護者も自分の子供の補助に入ったり、一輪車クラブの中学生がお手伝いに来てくれたりしたので、経験のある児童と未経験の児童のどちらも有意義に活動することができました。</p> <p>閉講式では、参加全員が発表会を行い、また、補助に来てくれた中学生が演技をしてくれました。</p>				
指導者名	岩本栄三 岩本敬子				
運営者名 (お手伝い)	甘利しのぶ				

いずみ野小学校

会場校名	いずみ野小学校	講座名	将 棋	記録者	小室 修次
月/日	活 動 内 容				参加数
8/20	土曜広場・開講式、避難訓練 将棋の礼儀・作法、駒の名前と動き方を覚える、対局開始～心得				2
9/3	将棋の反則手、(1)禁じ手のいろいろ、(2)2歩、(3)突き歩詰め・打歩詰め				2
9/10					欠席
10/1	レベルアップに向け、(1)玉の囲い方いろいろ、(2)戦法もいろいろ				2
10/15	レベルアップ 初級～中級 対抗形実戦と詰め将棋				2
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	教えたことを理解し、実戦で活用していました。 2人共、強くなれると思います。				
指導者名	小室修次				
運営者名 (お手伝い)					

会場校名	いずみ野小学校	講座名	茶 道	記録者	赤川 綾江
月/日	活 動 内 容				参加数
8/20	・あいさつ ・歩き方 ・袱紗の使い方 ・お菓子のいただき方 ・お茶のいただき方				1
9/3	・割り稽古 ・お点前				1
9/10	・ // ・ //				1
10/15	・ // ・ //				1
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	3年振りの開講でした 参加児童は1名で初心者でしたが、とても熱心にお稽古に取り組んでくれました。 数名いるとさらに楽しく進めることができたと思うので、少し残念に思いました。				
指導者名	赤川綾江				
運営者名 (お手伝い)					

上江別小学校

会場校名	上江別小学校	講座名	茶 道	記録者	石田 武史
月/日	活 動 内 容				参加数
6/25	御点前のお稽古				6
7/16	"				6
10/22	"				6
11/12	" まとめ				6
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	あいさつ等、礼儀正しく取り組んでいた。 教えたことを素直に聞き、意欲的だった。				
指導者名	石田武史				
運営者名 (お手伝い)					

会場校名	上江別小学校	講座名	絵手紙	記録者	高田 笑子
月/日	活 動 内 容				参加数
6/25	絵手紙の基本を説明、筆の持ち方、線の引き方、色のぬり方を。 バナナを書きました。				1
7/16	線引きの練習から始めて、今日のうちわにひまわりを描きました。 自分のうちわ(マイうちわ)として好きな言葉を書きました。				1
9/10	コロナの為 中止				
10/22	中止は残念だったと。新ためて線書き、色ぬりの説明を。 大判はがきにぶどうを。最初の1コの丸が書けず苦勞してました。				1
11/12	線引きの練習して、今日のはりんごです。おじいちゃん、おばあちゃんに宛て書きました、遠方に居るそうでポストインが楽しみです。				1
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	たった1人の参加でしたが、することなく静かながら楽しんでくれたようです。 何よりと喜んでおります。				
指導者名	高田笑子 高田 進				
運営者名 (お手伝い)	鳴海信江				

会場校名	上江別小学校	講座名	紙クラフト	記録者	鳴海 信江
月/日	活 動 内 容				参加数
6/25	カード作り、とび出すカード(スタンプなどでアレンジ)				4
7/23	切り紙作り(ミモザなどのスワッグを作る)、フレームをつかったアートを作る				3
9/10	休み(コロナ)				
10/22	イベントの作品の話し合い、和紙で「ツル」を作る、紙で花を作る				2
11/12	作品の土台を作る、ボックスの花を作る				3
指導者・ 運営者・ お手伝いの 方の感想	<p>最初はお互いに、なれない感じで不安でしたが、カード作りのスタンプや色々なアレンジを楽しくできた事で仲よくなりました。</p> <p>和紙でツルを作った時は、大きなツルを作るのに大変でしたが子供達は楽しんで作っていたと思います。少ない時間の中で作るのは大変でしたが、ハサミ・カッターなど使用する事が上手で手先が器用な子供達だったと思います。</p> <p>楽しかったです。</p>				
指導者名	鳴海信江				
運営者名 (お手伝い)					

土曜広場を、語る



「土曜広場に参加して」

折り紙講師 齊藤 喜美子

土曜広場に初めて参加させていただきました。

今迄土曜日は、別の場でのボランティア活動が外せず、土曜広場は見学した事はありませんでした。声をかけていただき、どういう空間なのかを想像しながら当日を迎えました。

準備をした折紙のクリスマスリース作りは、果たして小さな方々の体験したいことなのかどうか一抹の不安もありました。

広場が始まると、次々用意された椅子が埋まってゆきホッとしたものです。

私の小学生の時は、テレビもゲーム機も無く、あちこちで遊びや好奇心の対象を見つけては夢中になった時代です。そんな毎日にある日見つけた近所のクラシックバレエ教室、窓から覗いて聴こえてくる美しい音楽や見た事のない衣装に別世界に通ずる扉が開いた思いを致しました。この土曜広場もそんな思いを小さな方々に感じていただけのなら何て素敵でしょう。

参加させていただいた事を嬉しく思います。楽しい時間でした。

声をかけていただき、ありがとうございました。



「うれしいお手伝い」

一輪車講師 岩本 栄三

平成16年より文京台小学校の土曜広場で一輪車講座の講師として、かかわらせていただいておりますが、今年の講座開講にあたり大変うれしい出来事がありました。かつて一輪車講座を受講していた子供たちが、中学生になりお手伝いに来てくれました。

初心者が一輪車を楽しく乗りこなせるようになるには土曜広場の講座だけでは難しく、講座を通して乗って遊ぶ楽しさを感じてもらい「楽しそう、乗れるまで続けよう」と思ってもらえるにはどう指導すればよいか毎回の課題でした。

今回のお手伝いの中学生は、小学校卒業後も一輪車を続け、日本一輪車協会準指導員を取得し、演技発表会や全道競技大会に参加している実力者達です。

講座の中で様々な乗り方や一輪車ペア演技を披露し、12名の講座参加者に一輪車の楽しさを教えてくれたことで、今後も続けようと思う子供たちが増えたように感じました。

今後、このように土曜広場の講座のつながりで一輪車を楽しみ、大人になっても土曜広場を手伝ってもらえたらなんと素晴らしいことかと思ひ巡らせております。

「土曜広場のつどいに参加して」

ミニ花器づくりと活け花講師 加藤 チカ子 梅田 道子
加藤 直美 村居 美帆

今年は、毎月の講座はできませんでしたが、土曜広場のつどいで「ミニ花器づくりと活け花」をさせていただきました。

初めての事だったので戸惑いもあり、受け入れ体制が不充分になってしまった部分もありましたが、無事に16名のお子さんに体験してもらう事ができました。

小学生だけでなく、未就学のお子さんもいましたが、みんなとても上手にミニ花器を作って、素敵にお花を活けていました。

それぞれ個性にとんだお花で、見ているこちらにも楽しませてもらいましたし、付き添いの親御さん方がとてもうれしそうに我が子のお花を眺めている姿を見て、私達も一緒に嬉しくなりました。

又、ステージでの発表やホールいっぱいたくさんの講座があるのを見て、こんなに様々な講座があつて、子ども達にとって、この土曜広場は素晴らしい場所だなと心から思いました。

このようなイベントに参加させていただいて、ありがとうございました。



「9年目を迎えて」

将棋・囲碁講師 阿部 晃治

対雁小学校区の土曜広場将棋・囲碁教室は、平成26（2014）年に開始され、今年で9年目になります。直前までは、対雁小学校と見晴台自治会が連携して、子ども茶道教室を自治会館で実施しながら学校週休2日制対策に取り組んでいました。本活動は、地域住民が学校週5日制対策に主体的に取り組んでいる特別事例として評価されていることが、当時の教頭先生から伝えられました。

平成26年からは対雁小学校のえべつ土曜広場将棋・囲碁教室を地域住民が支援する形で開かれることになりました。

学校から児童たちに将棋と囲碁を同時に学ばせたいという方針が示されましたが、講師としましては、短時間で2つのゲームを同時に覚えさせるのは大丈夫かなと聊か心配でした。

しかし、児童たちの旺盛な好奇心はそのような心配を払拭し、多くの児童たちは基本事項をある程度まで理解し、そして何よりも以前に増して将棋や囲碁に興味を示すようになってきました。

今年もコロナ禍で満足な指導が出来なかったのが残念です。

「あなたもすぐマジシャンになれます」

手品講師 水野 健二
水野 純江

私は、えべつ土曜広場、百人一首の講座を15～6年前から最大5小学校で開講しておりましたが、2年前コロナ禍の中、百人一首講座が余儀なく中止となり残念でした。

私の趣味であった、つたない手品を代わりにと、話しかけたところ3校（豊幌小・北光小・野幌小）から依頼があり、手品教室を開講し「あなたもすぐマジシャンになれます」をスローガンにポイント、そしてテクニックを教え、更に面白い手品を続けていこうと思っております。

また、一日も早く日常生活に戻りますように心から願っております。



「想う・力」

クラフト講師 伊南 一二三

私の19年目の講座も終り、長年講師として土曜広場に参加させていただき、子ども達にこれで良かったのか？と悩んでいます。講師を引き受けた当初は、6月～10月（夏季）は、月2回（土曜日）回数は10回でした。クラフト講座工具類を良く使います。（ハサミ・カッター・ヤスリ・キリ・ノコギリ・電動工具等々）使用出来るようになるまで回数と時間が掛ります。講習回数の半分は工具・用具の使い方に、あとの半分が作品づくりの時間です。パーツの組立、飾り、装飾の時間も初めの頃は余裕をもって出来ました。近年は回数（時間）も少なく、間が空くと休む生徒もおり、講師が手伝うことになり、間に合わせの作品となります。余裕のない分、子ども達も集中出来ず何となくシラケムードで取り組んでいる様に思います。私達もコミュニケーションを取り、楽しみながら教えられるように取り組んでいます。

今の状況ですと、私達もその場しのぎで時間に合わせた教えをする状況です。余裕を持って物づくりの楽しさと物づくりの技術等々を教えることを望んでいます。

この土曜広場で日本人の得意とする物作りの基本と美しい作品を作り、みんなで喜び本人も満足出来、楽しかったと思える様になってほしいと思っています。今の状況では無理かな？…

19年続けてこられたのも講師の先生方の努力と協力があって出来たこと。また、学校の協力特に教頭先生方（何人の教頭先生にお世話になったかな～？）と土曜広場関係者の方々には感謝とありがとうと心から思っています。私も高齢となり、今悩んでいます。「継続」出来る…かどうか？春まで考えさせてください！！

私の想いと子ども達から力をもらって続けられた19年です。

「講座を終えて」

茶道講師 榮田 邦子

今さら言っても仕方のないことですが「もっと時間があつたら…」と、思っていました。しかし肝心の子供さん達の真剣だったこと。特に最終日の集中と心意気は、講座を終え新年を迎えた今でも、私の心に残っています。

一回一回頑張っても、確実に「盆略点前」をマスターすることは、子供さん達にとっては難しかったと思います。でも、ひと通りの道具を手に取り、自分で抹茶一服点てて味わうことはできました。最後に参加と学びの証書（カラー印刷が美しく皆さんはカッコイイー!!と声）を一人一人に手渡す時「頑張って上手になったね。」「お茶、上手に点てたね。」と声を掛けられた皆さんが、安心したような、嬉しそうな表情になったように感じて、私もホッとしました。

六年生にとっては、最初で最後のお茶のひと時だったかもしれません。又これが初めの一步になるのかもしれません。

全く私一人の思い込みかもしれませんが、気のせいかもしれませんが、帰りがたそうなのです。わずか4回の交流からこのような気持ちの交流を感じることもあるのかと、しみじみとしたおもいでした。



「えべつ土曜広場のつどいに参加して」

自然体験講師 佐藤 さとみ

この度は、土曜広場のつどいに自然体験として参加させていただき、誠にありがとうございます。沢山の皆さまが子どもたちの健やかな成長を願われ、尽力されているお姿に感動致しました。

また、沢山の子どもたちが楽しそうに各活動をされている姿を見て、江別市の子どもたちにとって、この土曜広場のつどいは大切な機会なんだと分りました。子どもたちが大人になり、幸福な人生を歩むためには学力などの「認知能力」だけではなく、「非認知能力」が必要だと言われています。土曜広場は、その能力を伸ばしているのではないかと思います。

自然体験も同様に子どもたちの非認知能力を高めてくれる体験であると考えています。子どもの時に自然と触れ合い、自然の中で遊ぶ体験は脳や体、心を成長させ、またその経験が生きる力となり、支えになると思うのです。その様な思いで参加させていただきました。少しでも子どもたちのためになれば、心から嬉しく思います。

「土曜広場への想い」

絵手紙講師 高田 笑子

2022年度はコロナ禍の中、絵手紙講座は1人でした。

今までは、11名～16名でした。

ただ一昨年は中止になり、昨年はコロナの心配もあり、人数限定で募集して7名で始めました。今年は、1名だったので、教頭先生に「本当に1人でも良いのか？」本人に確認して頂き、本人のやる気で始めました。

始まってみると1名でも16名でも教える事は一緒ですし、助っ人（サブ）が1人おりますので、何も雰囲気は変わらずに3人で楽しめたと思っております。意外な発見でした。

絵手紙の基本は筆の持ち方も、色のぬり方も一般の授業とはかなり違いますので、戸惑いもあるかと思いますが、子供達はとてもいい線描きますし、力強い絵が出来上がりました。

丸藤先生が常々、1人でも居たら開講したいと云われていたことが自分で実感出来ました。

子供達から教わることも多々ありました。

子供達を相手にしていると、とてもやさしくなれるのでした。

何故でしょうかー。



「季節を感じる想いを 茶の湯から」

茶の湯講師 伊藤 宗國

抹茶をおいしくする点て方を指導しても、お茶を点てる順序である点前は、講座回数も限られる事から、一切教授しませんでした。

毎回、茶会形式の中で季節に合った茶道具や和菓子の趣向から、児童も日本の季節を感じ茶の湯を楽しんでくれたものと想います。

講座会場も図書室やホールを利用して、タタミを運び込み、床の間を設置して掛軸と花を生け、通常の場合での非日常を感じる中で、茶道具を観たり抹茶や和菓子をいただく事となりました。

受講の児童も、季節を感じながら感謝の気持ちと所作から茶の湯の理解を深めてくれたものと想います。

私のこのような指導内容と方針に、理解を示して協力して下さった土曜広場運営委員、江別第一、大麻小学校の校長先生と教頭先生に感謝を申し上げます。

茶どころが、日本の心のふるさと！謝茶！

「子ども達と茶道」

茶道講師 黒岩 宗静

今回の講座で一番伝えたかった事は、座り方でした。姿勢は生き方。子ども達には精神の安定する呼吸法と姿勢を身に付けて頂き、今後の生き方に生かして欲しいと思っていました。初めての子ども達は毎回2時間近くも正座を頑張り、最後の閉講式では全員が姿勢よく座り続けている姿を見て、涙が出そうな程、嬉しかったです。茶道とは、お茶を飲むだけです。それに精神世界の哲学と素敵な演出が加わったもの。毎回24節気72候をベースとしたお菓子を楽しんで貰い、最後には禅語を紹介しました。重陽の節句のある事や、自分が人生の主人公であり、自分でやりたい事を創造し、お互いに叶え合っこして生きていく事、家でのお茶の時間には、ちょっと楽しい演出をして日本茶や和菓子を楽しんでいって欲しい事。そんな事もお伝えしました。

講座の最終回では、ご家族の方にお越し頂きました。子ども達と笑顔を交して一服している姿がまぶしかったです。また子ども達がお家で茶道や和菓子の話をしていた事、将来の夢は京都を着物で歩く事、おばあちゃんと茶道を楽しみ始めた事など、ご家族の方が子ども達の変化や将来の夢などを語って下さいました。

今回講座を受けてくれた子ども達は、今後も日本の伝統文化を生活の中で感じ、生かしていってくれそうな事が分かり、今回の講座をお引き受けした賜物が感じられ、本当に嬉しかったです。

この度は、この様な機会を与えて下さり、ありがとうございました。



「今年の講座を終えて」

絵画講師 成田 胤子

毎年、土曜広場が終わる頃には、「今年も怪我がなく、子供達が笑顔で終えることができ良かったな。」と少し安堵した気持ちと、少しの淋しさの入りまじった気持ちになります。

私の担当している“絵”は、絵画表現をベースにしながら普段、学校で使用しない画材を用いることが多く、はじめは子供達も期待とドキドキの入りまじった様子でいるのですが、回数を重ねていくにしたがって、表現することの楽しさ・自由さを楽しんでいるようです。

自分の気持ちをつたえる一助に、今後大人になっても、きっかけとしてあれば良いと思っております。

フォローして下さった運営委員様、小学校担当の教頭先生、お手伝いして下さった保護者の皆様、今年もありがとうございました。

「土曜広場に想う」

日本舞踊講座 花柳 紀二郎
水上 聖子

少ない回数でしたが、今年も無事に終了できた事を嬉しく思います。ワクワクと緊張の中で初日を迎え、回数を重ねるごとに集中力が増して行く子供達の姿には毎回驚かされます。

最終日には、浴衣も短くなり、心も身体も大きく成長し「土曜広場のつどい」では笑顔で発表する事が出来ました。充実した時間を過ごせる場の一つとして、今後もこの活動が継続される事を願います。

お世話になった皆様、ありがとうございました。

パワーアップ・スキルアップして、来年も頑張ります。



「今年度を振り返って」

花あそび講師 八幡 暁子

コロナの先行きのみえない中、開催に向けて準備・判断いただいた運営の皆様、教頭先生、いつもおましてご苦労が多かったことと思います。感謝申し上げます。

考えてみますと、今の子どもたちは、学校に宿題、習い事…と、平日はとても忙しい。そんな中、土曜日に学校に来る…というのはすごいことだなと感じています。その気持ちに込められるような講座にしていきたいなと感じています。

また半年精進して、来年の土曜広場を迎えたいなと思います。



「アロマを伝えて」

アロマクラフト講師 梅田 亜希子

今までに沢山の生徒さんと、物作りをしてきました。私が想像していたことよりも、生徒さんたちはもっと色々な事を考え、自分だけのオリジナルを作るのには驚くばかりで、私自身も勉強させて頂きました。いつも慌ただしい講座になってしまい、申し訳なく思っています。

もっと、じっくりゆっくり学ばせてあげられるように、考えていきたいと思っています。

この講座に参加して、何か一つでも得たものがあれば嬉しく思います。

この土曜広場に携われたことに感謝致します。有難うございました。

「箏の音いつまでも」

箏講師 梅宮 恵里

2014年から講座を始めて今回で8回目の舞台発表です。

いまだコロナ禍で感染対策をしながらの参加でしたが、皆さん演奏前の緊張と無事に成し遂げた達成感を経験し、最後は「また来年もお箏頑張りたい！」と笑顔でお別れしたのが印象的でした。そんな言葉を聞くとこちらにも励みになり、来年は違う曲に挑戦できるかしら、二重奏も出来るかしら…と今からワクワクしています。

以前10回あった講座は半分の5回になりましたが、限られた回数の中で集中して頑張りました。楽器は苦手な部分をひたすら反復練習をすることが基本ですが、休憩時間でも糸や楽譜とにらめっこしている姿を見て「絶対弾けるようになりたい」という気持ちが伝わり、とても嬉しく思いました。

そして今年は全体的にとっても賑わっていて、皆さん楽しみにして待ちかねていたのだと実感しました。たくさんの方に支えられて続いているこの土曜広場とつどいは、本当に貴重な場だと思います。これからも1年に一度、生の箏の音色を聴いてもらえる機会が続くことを願っています。



「次の一年へ」

お祭り広場協力員 川村 聖美

今年もつどいに参加でき、子ども達の笑顔に会うことができました。

コロナがまだまだの状況で、広場の活動もいろいろなご苦労があると思いますが、やっぱり子ども達の“できた!!”の笑顔は最高ですネ。

私は、つどいの時の参加だけですが、毎年活動に携わっている皆さんが、うれしそうに参加する姿を見るのも、とても楽しみにしています。

コロナが落ちついて、また以前のように、たくさんのお客様の体験や発表ができる日を楽しみに、次の1年もそれぞれのできることで協力し合って行きましょう。

土曜広場を、想う



「つどいの笑顔」

副委員長 鹿 又 眞 理

今年度のつどいも何とか無事に開催することができました。新型コロナの行動制限が緩和され、3年振りにステージ発表も行うことができました。お箏と日本舞踊の講座を受講した子どもたちが、正に日本の伝統といえるお箏の素晴らしい演奏、そして艶やかな日本舞踊の舞いを披露してくれました。大勢の人達を前に、始まる前は皆、緊張していた様子でしたが、発表が終わるとどの子もパアッと笑顔になったのがとても印象的でした。無事に終わられた安堵感と達成感とで胸がいっぱいになったことでしょう。

各ミニ講座でも短い時間で完成した作品を大事そうに抱えている姿が見られました。お祭り広場も限られた予算とスペースの中でいかに楽しんでもらえるかを皆で話し合いながら当日を迎えたのですが、どの子も笑顔で嬉しかったです。来年度はもっと楽しんでもらえる様に頑張ろうと担当者一同心に決めたのでした。



「1年を振り返って」

副委員長 青 沼 茂 子

コロナ禍、3年目となる土曜広場の活動も行動制限が徐々にゆるやかになり、子供達とのかかわり方にも明るい兆しが見えた1年でした。

日本舞踊、スポーツチャンバラ、手芸に今年度は茶道が加わり、4教室に増えました。開催出来る参加者も集り、ホッとしました。茶道以外は、低学年が多かったですが子供達は真剣に、又楽しく取り組んでいる様子が見られ嬉しく思いました。

日本舞踊は、泉小2名、東小5名、第二小1名と他校からの受け入れをしましたが、お休みする時の連絡の不手際、他の参加者のお休み時の連絡が徹底出来ず、教頭先生にはご苦勞をおかけしてしまいました。

次年度は、もう少し話し合いを持って、負担をおかけしない方法を考えたいと思っています。

「感謝」

推進委員 小野田 智子

今年度の土曜広場は、茶道の講座の参加して開講できて、多くのご協力を頂いた各講師の先生方、各学校の先生方のおかげで、コロナ前の土曜広場になった感じの開催になりました。

久しぶりの開講の講師の先生には、コロナ禍での開催でいろいろ工夫をして子供たちに体験させて頂いて感謝でいっぱいです。

たくさんの子供たちのやる気・元気・いきいきとした表情を間近で見れてとても良かったでした。

今年度は、子供たちに「土曜広場があるんだよ」とお知らせ出来て良かったと思いました。

コロナ前とはいかなくても、来年度では、人数制限も緩和されると思います。たくさんの子供たちの参加を楽しみにしています。



「新たなスタート」

推進委員 中村 律子

昨年20周年も無事終わり、新たなスタートをきった「土曜広場」ですが、講座数の減少や、受講者の減少などある中、無事にスタートできたのは、開催して下さる学校の校長先生、教頭先生をはじめ、講座の講師の方々のお陰と感謝しています。

今年は、江別太小学校の担当でした。クラフト木工講座は、保護者の方のサポートもあり、楽しいそうに子ども達が自分の感性で作品を仕上げていました。途中、コロナでお休みした子もいましたが、無事に集いの間に合いました。

講師の先生が集めたどんぐりや松ぼっくりなどを使い、助言を受けながらも、自分の主張は通す。年齢を超えた信頼関係を見る事ができました。「土曜広場」を続けて良かったと思いました。お世話になった先生をはじめ、保護者の方々にお礼申し上げます。来年も頑張ろうと思えた瞬間でした。ありがとうございました。

「羊の毛からできるもの」

推進委員 土井奈美

今年は1回だけコロナによる休講はありましたが、それ以外は、ほぼ通常に活動できて、よかったなあと思いました。

子供達の様子にも、とても励まされ、意欲のある子、個性的な子、見本通りにしようとする子など、さまざまな顔を見れて、とても楽しかったです。

人数は少なめでしたが、このぐらいのほうが、しっかりと丁寧に伝える事ができ、返って良いのかな…と思いました。

また来年も、どんな顔と出会えるのか楽しみにしています。



「優しい手紙」

推進委員 堀川静江

毎年受講した子供たちに、講座で教えて下さった先生へお礼の手紙を書いています。

集まった子供たちの手紙の中に、保護者の方からのものがあります。

『お世話になりました』 『お疲れ様です』 『ありがとうございました』

講師の先生からも頂く事があります。

至らない私への優しい言葉に、とてもとても嬉しくなります。

そして、その言葉は私の背中を押してくれます。

来年度も頑張ります！



「私の反省」

推進委員 石田武史

実は、長い間、この土曜広場にかかわっておりながら、一度も講師をしたことがありませんでした。今回は、ピンチヒッター(?)として、茶道教室を担当させていただきました。

先生と呼ばれてお茶を教えることの照れくささや、緊張感を毎回感じておりました。あそこはこうしたら、とか、ここをもっと分かりやすくとか、反省する点が多く、生徒の皆さんに申し訳なかったと思っています。

もし今後また頼まれることがあれば、もっと上手に教えられるようにします。

「たゆまず活動を続けよう！」

推進委員 相馬芳佳

丸藤先生にお声をかけて頂き、つどいの当日のみ3時間ほどのお手伝いとも言えないかわりから、今回は前日の準備、当日の運営、さらに情報図書館での飾り付け、もっと言うと会議の参加と初体験のオンパレードでした。これが実に楽しかったです。高森先生や教育委員会の橋本さんの影での取組が、丸藤先生とは違った土曜広場となり、つどいになった気がしています。なぜなら、委員の皆さんが指示待ちではなく、どんどん自らが動いて事をなすとげていくのですから、ポツとしていただけません。

初めての推進委員として、対雁小学校での将棋、囲碁は「ヘッター」の世界でしたし、とても緊張して参加をしましたが、管理職の方々におんぶにだっこで、いつのまにか終わっていました。

終了した途端に、次回の準備や構想を始める方がいて、区切りでおわりかな？なんて甘い考えを払拭しました。又、次回お会いしたいです。子ども達にも委員の皆様にも！！

深謝



「えべつ土曜広場に関わって」

推進委員 竹島美智代

今年度、北光小学校の手品教室のお手伝いをさせていただくことになりました。私がかつて勤務した学校ですので、何かしらで関わることができて大変光栄です。

講師の水野先生には、以前「百人一首」の講座でお世話になっていましたが、現在はご夫妻とも「手品教室」で子どもたちにわくわくさせる手品を披露し丁寧に教えていただきました。

子どもたちの真剣なまなざしや礼儀正しい態度、代表児童のお礼の言葉にも感心しましたが、何より大人と子どもが文化活動を通して、些細なやり取りの中で心をかよわせる貴重な機会だと感じました。

これも講師の先生方や会場校の教頭先生のお力添えと、えべつ土曜広場事務局の皆様が長年継続されてきたお陰だと思えます。ありがとうございました。お疲れさまでした。

「ほんわか温かい存在として」

推進委員 本多美樹

運営委員、茶道講座講師として関わった野幌若葉小では、今年講座が2つに減ってしまっただけで受講児童数も激減してしまいましたが、欠席する児童はいつも通り少なく、いろいろな制限もある中、楽しみにしてくれて、喜んで活動している姿に、今年も開催できて良かった！と、嬉しくなりました。

これまでを思い返すと、いろいろな大人が、これまでの日々の暮らしの中で面白いな、素敵だな、楽しいなと感じたこと、物を子ども達に伝えて、一緒に楽しんでいる講座の様子は、とても微笑ましくて、講師の皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいになると同時に、講座運営に関わり続けてきた自分を、ちょぴっとほめてあげたくになります。

昨年から「つどい」で携わっている「ミニチュアレンガ工作」は、定員を上回る人数が集まり、今年も大盛況でした。短い時間でしたが、たくさんの参加者と、何かと気を配りフォローして下さる周りの方々と一緒に、慌ただしくも楽しいひと時を過ごしました。

それもこれも、学校での開講を引き受け、こまごまと準備、運営して下さる教頭先生、お手伝いして下さる方々、「えべつ土曜広場」の開催に携わっている皆さんのおかげです。ありがとうございます。

「えべつ土曜広場」は一年のうちたった何日かのささやかな出来事ではありますが、皆さんとっても、ほんわか温かい存在として、続いてゆくのだと思います。



「土曜広場に関わって」

推進委員 鳴海信江

回数が多ければ、もっとたくさん教えられたかな？と思う気持ちもありますが、5・6回で確実に“テーマ”を決めて、時間内で教える事もあるのかなと思い、教えてました。(準備がんばりましたwww)

つどいにだす作品は全員で作ると話し合いもしましたし、人数が4人だけだったと言う事もあり、楽しかったと思います。人数が多ければ、また、ちがう形もあったと思います。

6年生からは、あれも作ってみたい、あれもやってみたいと話しがありませんでしたが、次の参考にしたいと思いました。

「子どもの笑顔から」

推進委員 横尾孝子

私も土曜広場に携わり15年以上になります。

土曜日の朝、張りきって「おはようございます」と登校する子ども達。講座の中は、学年縦割りの中、楽しみ、助け合い、出来上がった後の喜びの声、そして子どもにしかない柔軟性と発想力、本当にこれは子どもと大人と一緒に楽しみ成長する活動と感じます。

ここ数年、コロナ禍の中、対策を取りながら、回数も減り少し残念ですが、子どもたちは変わらず笑顔いっぱいでした。

きつとこの体験は宝物となる事でしょう。11月の集いも何事もなく終わりました。

土曜広場の活動を続けていけるのも、学校を提供して頂く校長先生はじめ教頭先生、諸先生方、講師の方、保護者、皆様のご協力あってのおかげです。

これからも活動が続けていける事を願っております。



「まつりの広場を担当して」

推進委員 甘利しのぶ

コロナ禍で、講座を密にならない様に変更しないといけないので、PTAの時のように、子供まつりの様な物をして、とにかく子供が喜ぶ遊びをしてほしいと言われ、担当しました。ヨーヨーつりやボーリング、スマートボールなど色々やりましたが、今年は例年通りのひもくじと番号くじの他に、おやつすくいとサイコロジャンケンを新しく加えての4種類にしました。

この内容が土曜広場と、どうつながるのかは疑問ですが、やる度に子供達が喜んでくれ、笑顔を見る度にやって良かったと思います。

逆を言うとコロナで密になるな、人に会うなって時代に色々な学校の子供が、楽しみに来てくれる、こんな場が必要だから21年も続いているのではないのでしょうか。

ただ、推進委員の年齢も上がって来ていますよね。初期からたずさわってくれてる方々、21年たっているのですから、若いお母様が私でよければと参加してくれるのを望みます。子供の笑顔を見るたびに、まだまだ自分を必要としてくれると、自分の居場所を見つける確認の一年がまた終わりました。

「土曜広場を終えて」

推進委員 宮 西 薫

野幌小学校の土曜広場は水野健二先生、水野純江先生の手品・マジック教室でした。全2回、参加者は合計4名と少ない人数での開催となりましたが、その分水野先生ご夫妻から、しっかりと手品を学ばせていただくことができました。

子供同士での練習のほか、送迎で来校されていた参加児童の保護者の方、休日出勤されていた学校の先生も入って下さり、子供たちが手品を披露させていただく場面もあり、アットホームな雰囲気の中、楽しい時間をすごせていました。手品には話術や雰囲気作りも大切であることや、数の性質を利用した手品もあることなど、手品の技術だけでなく、子供たちの知らなかった世界が広がるとても素敵な講座でした。

このような素晴らしい講座に関わらせていただき、とても幸せでした。

本当にありがとうございました。



「土曜広場に想う！」

推進委員 高 森 幸 代

21年目の土曜広場・つどいが終わり、少しほっとしています。

私は、大麻小学校と大麻西小の担当でした。八幡先生の花あそび講座では、季節の野や庭の花を使って作るリース飾りなど、細かな作業ですが、高学年が低学年に教えている姿に継続することの大切さに出会えました。3年ぶりに再開の伊藤先生の茶道講座では、お茶を味わうことで季節を感じ、普段の生活の中で大切にしたい作法を覚えてもらえる子ども達は、幸せだなと思いました。箏曲講座では、梅宮先生が子ども達のためにお箏持参で、子ども達はあまり触れる事の出来ないお箏にチャレンジして、つどいで見事に息の合った演奏を披露してくれました。

私は、どの講座も少ない回数での学びに、先生方は指導に工夫を凝らし、十分な成果を上げていました。今年も子ども達は、周りの大人たちに支えられて、成長することができたと思います。子どもを育むために頑張れる大人がたくさんいることに感謝し、ここで育った子ども達が、指導者として戻ってくることを願いながら、22年目も微力ながら関わりたいと「土曜広場に想う」私です。

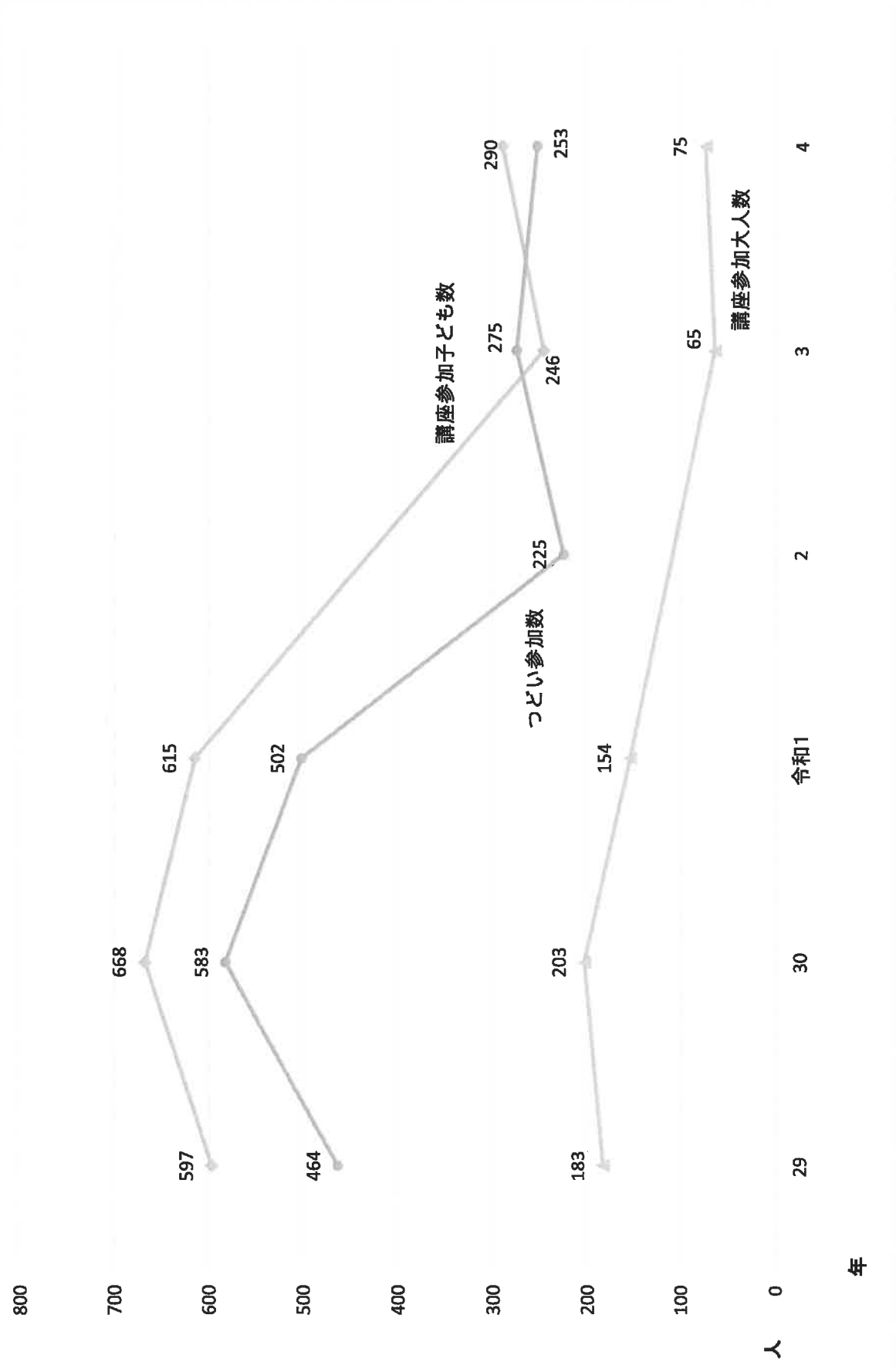
活動の概要



令和4年度 えべつ土曜広場活動内容

会場校	実施	講座	参加数	指導講師	推進委員
第一	花あそび クラフト工作	茶の湯 絵	36	笹原 大森 本間 村田 鳥井 伊南 泉 小川 新沼 伊藤 成田 石崎	小野田・笹原
第二	羊の毛からできるもの 囲碁	アロマクラフト ガラスアート	32	土井 松木 谷口 梅田 木ノ内 降旗 駿河	横尾
豊幌	手品 羊の毛からできるもの		21	水野(健) 水野(純) 土井	鹿又
江別太	クラフト工作		9	伊南 榊原 渡邊 本間	中村
大麻	茶の湯 花あそび		18	伊藤 八幡 今井	石田
刈 雁	囲碁・将棋		9	阿部 下口 廣瀬 佐藤	相馬
野 幌	手品		4	水野(健) 水野(純)	宮西
東野幌	茶道 囲碁		5	上村 佐藤	野田
大麻東	花あそび 茶道 パークゴルフ		26	八幡 今井 加賀 姉川 宮本 あじさい会	堀川
大麻西	箏 花あそび		17	梅宮 山倉 八幡 今井	高森
中央	ガラスアート 茶道 羊の毛からできるもの		21	降旗 柴田 奥山 土井	土井
大麻泉	日本舞踊 スポーツチャンバラ 茶道 手芸		35	久保 水上 鈴木 黒岩 青沼 井川	青沼
野若葉	将棋 茶道		15	藤田 山田 佐藤 本多 竹内	本多
北 光	手品		11	水野(健) 水野(純)	竹島
文京台	スポーツチャンバラ 一輪車		17	鈴木 岩本(栄) 岩本(敬)	甘利
いずみ野	将棋 茶道		3	小室 赤川	小野田
上江別	茶道 絵手紙 紙クラフト		11	石田 高田(笑) 高田(進) 鳴海	鳴海
参加計	17会場(校)	39講座	290	指導者数 75名(複数校担当者含)	

土曜広場参加数



講座別参加数（1）

講座名	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
囲 碁	338	228	142	125	93	77	46	56	53	46	30	29
将 棋							20	34	42	49	65	56
茶 道	32	56	82	87	101	132	113	129	110	108	111	100
花あそび	15	21	25	31	26	24	24	26	34	52	30	24
手 編 み	107	91	82	72	70	91	86	66	76	78	36	42
手 芸			32	40	23	9	31	68	43	35	57	56
百人一首		7	14	59	59	58	48	67	63	51	64	52
木 工 クラフト		6	23	12	49	60	83	60	33	23	33	25
フラワー アレンジメント			8	12	10	16	20	11	18	18	32	25
電子紙芝居			9	8	7	12	11	6	11	6	6	
菓子 料理 おやつ作り			56	70	62	83	80	60	70	80	61	48
スポーツ チャンバラ	(カンフー16)		10	10	14	17	17	10	20	18	6	16
パークゴルフ			12	14	11	12	13	10	8	16	15	9
一 輪 車			9	10	24	12	19	8	14	12	15	16
絵 手 紙					8	8	13	20	28	17	23	25
ガラスアート	(アートフラワー)							16	15	15	15	13
	65	79	61	78	65	69	29					
絵・きり絵									23	17	22	29
実 験	(篠笛 7)		9	16	17	17)	(陶芸 20)				11	19
ハ ー プ			8	6					ガーデニング 13			
日 舞									4	3	2	
箏 曲	7	10		(詩吟 8		4	4)					
和 太 鼓		10	7	8	5	14	12	17				
マリンバ							12	12	15	15	9	15
ハーモニカ	6	6	4	2	1	2	5	3				
ウォーク			10	16	14	21	20					
合 計	570	537	603	676	678	738	702	688	640	644	643	608

講座別参加数 (2)

講座名／年度	26	27	28	29	30	令和1	2	3	4
囲 碁	34	17	20	24	24	22		23	28
将 棋	57	51	45	72	89	58			
茶 道	88	91	65	74	64	88			53
花あそび	26	29	27	43	44	36		36	39
手芸 手編 フェルト 羊	111	90	88	89	156	114		71	23
百人一首	59	68	77	78	59	95			
クラフト工作 (工作・紙)	21	20	19	19	22	27		10	24
Fアレンジメント	23	16	30	13	6	/			
菓子・料理 おやつ作り	34	23	19	20	21	33			
スポーツチャンバラ	11	14	11	32	19	12		22	24
パークゴルフ	8	5	4	6	9	7		5	7
一 輪 車	16	18	17	12	8	4		8	12
絵 手 紙	29	26	24	24	20	14		9	1
ガラスアート	17	9	22	22	20	14		17	19
絵 (きり絵)	23	23	19	8	19	20		6	9
実 験	12	17	35	32	56	37			
日 舞	4	3	4	4	4	6		3	8
箏 曲	6	6	12	2	5	5		1	5
アロマクラフト			31	23	23	23		5	10
手 品								30	28
合 計	585	530	574	597	668	615		246	290



あとがきにかえて



「コロナ禍3年の中で気付かされたこと……それでもつなぎます！」

子ども達が日本の伝統文化に親しみ、技術を習得する場としてのえべつ土曜広場。

子ども達に人とのかかわりを大切にすることを伝えるえべつ土曜広場。

コロナ禍3年目、21年目のえべつ土曜広場が、終わりました。

思い起こせば、北海道では、2020年2月の雪まつりの頃にコロナの発生が公となりました。4月、学校は新学期早々に休校や時間差登校、学校行事の見直しなど、集団行動や集合することができなくなりました。

世の中は、コロナの感染を防ぐために人が集うことに制限をかけ、全国規模で旅行、コンサート、スポーツ大会、祭りなど中止が相次ぎましたが、コロナは終息するどころか日に日に感染者が増え、全国的に猛威を振るい出しました。

その中での土曜広場の開講は、難しく、ぎりぎりまで、コロナの終息を期待しましたが、19年目の土曜広場は、初めて実施を見合わせることになりました。

それでも私たちは、11月に毎年行われる「土曜広場のつどい」だけは、なんとしても実施できないかと、参加人数を抑えて、飲食は控えるなど三密にならない方法を考え、講師の皆さんの賛同で、いつもの野幌公民館で実施することができました。参加できた子ども達、講師の皆さんの真剣で楽しんでいる姿に、いつも以上に開催できて本当に良かったと思いました。

このコロナ禍の3年を振り返ると、私たちは集うことが制限された中で、人が集うことの大切さ、人と関わることの大切さ、人は人の中で育つなど、人が生きていく中で大切なことをより一層気付かせてくれたように思います。

今年の土曜広場では、卒業生(大学生)が講座の指導助手として参加したり、学び続けた子ども達が、閉講式の日講師との別れを惜んでいる姿などを目の当たりにしました。継続することの大切さや講師との心のつながりに、集うことを21年続けてきたことが、少しずつ花開いてきていると思えて、心から嬉しく思いました。

今年も子どものために想いを力に変えてきた講師の皆さん、地域の皆さん、教育関係者の皆さんのご支援・ご協力に心より感謝いたします。

えべつ土曜広場を我が子のように大切に育てた丸藤事務局長は、闘病中でお休みですが、私たちは、事務局長の復活の日を願いながら、江別の子ども達のために土曜広場をつなげていきます。

次年度もえべつ土曜広場は、子どもを想う大人達が、その想いを力に変えて集います。たくさん子ども達が集うことを願いながら……♡

えべつ土曜広場推進委員会事務局

高森幸代

＜令和4年度 推進委員＞

野田公一 鹿又真理 青沼茂子
小野田智子 土井奈美 堀川静枝
中村律子 丸山かおり 相馬芳佳
甘利しのぶ 本多美樹 鳴海信江
宮西 薫 横尾孝子 竹島美智代
笹原邦子 石田武史 丸藤京子
高森幸代

＜運営協力員＞

井川久美子 今井雅子 岩倉 隆
川村聖美 駒場雅子 横山智代

令和4年度活動記録 「想う、力」	
発行日	令和5年3月31日
編集	えべつ土曜広場推進委員会事務局 (丸藤京子 高森幸代 橋本梨江 石割由紀恵)
発行所	067-0074 北海道江別市高砂町24-6 江別市教育委員会生涯学習課内 えべつ土曜広場推進委員会事務局

第21回えべつ土曜広場のつどい(令和4年11月26日)

